

# シャインマスカットの生産強化支援

## ねらい

ブドウ栽培においては、価格の低迷や異常気象による着色不良などが問題となっている。一方、近年注目されているシャインマスカットは、果皮ごと食べられる品種で良品質の果実は高値で販売されており、緑色系であることから着色不良の懸念もない。しかし、新品種であることから、生産者の栽培経験が比較的浅く、また、まとまった産地が無いため、生産者組織内及び生産者間での情報交換も少ないことなどから、生産農家間で技術の差も見られる。そこで、生産者及び指導者を対象に技術実証ほの設置、研修会の開催、先進地視察や個別巡回指導等により、栽培技術を平準化を促進するとともに、県内での本品種の生産振興を図る。

## 活動地域・対象

地域：県内全域（主に美馬市、阿波市、板野郡）  
対象：ブドウ生産者および栽培指導者

## 普及活動の目標

- 1 栽培および貯蔵技術の向上
- 2 シャインマスカットへの品種更新

## 目標に向けた活動概要

- 1 技術実証ほの設置、果実品質調査、効果分析
  - ・果実かすり症対策
  - ・長期貯蔵技術の実証
  - ・収穫適期の把握（カラーチャートの活用）
- 2 成果の周知：研修会の開催、現地検討会、先進地視察、栽培暦作成、配布、果実品評会
- 3 技術指導：個別指導、土壌分析等



センターでの研修会



果実品評会



長期貯蔵技術の指導



先進地視察

普及活動の成果

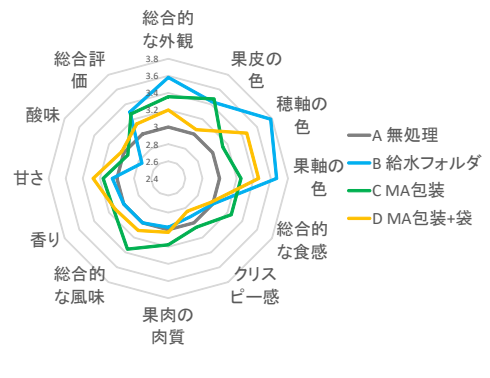
1 技術実証ほにおける調査結果

- ・ 緑色果実袋の使用により、かすり症が軽減された。
- ・ 給水フォルダーを取付け低温貯蔵した結果、12月まで貯蔵可能であり、食味アンケートの結果、評価も良かった。
- ・ カラーチャートで3以上が収穫に適することがわかった。

長期貯蔵実証果実→



給水区 無処理区 貯蔵果実についての食味アンケート結果

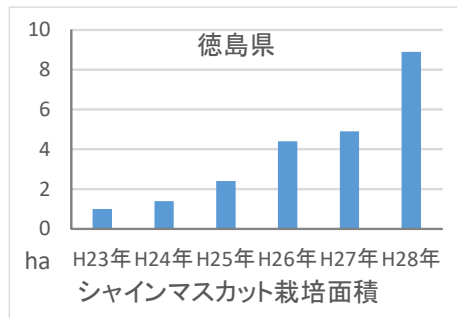


2 成果の周知

- ・ 研修会を年2-3回実施し、実証結果や最新の技術情報を提供するとともに生産者間の交流ができた(H25年度~)。
- ・ 先進地(香川県果樹研究所)視察により、技術向上への意識付けに寄与できた。
- ・ 新たな栽培暦の作成・配布により、技術の普及が図れた。

3 技術指導：個別指導、土壌分析等

- ・ 個々の生産者の課題解決について、支援することができた。(病害虫防除、pH矯正、土づくり、生理障害対策等)



用語説明

【かすり症】果皮にかすり状の褐変が生じる障害。対策としては、有色果実袋の利用、Ca欠対策、収穫遅れ回避。【長期貯蔵】高単価の期待できる年末まで、切花用給水フォルダーを果軸に取り付け、低温(5度以下)で保存する方法。

今後の発展方向

シャインマスカットの面積は増加傾向にあり、地域農業支援センターや関係機関と連携し、良品果実の生産のための技術の向上を引き続き支援する。

関係者からの声

- 研修会等に参加して、新たな情報の習得や他の生産者と交流ができるので、有益である(農家)。
- これから面積が増えるので、研修会等には参加したい(JA担当者)。

農林水産総合技術支援センター高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel: 088-674-1922